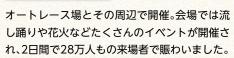
My City Kawaguc



サンバパレード



8/6±·7(H)







子どもみこし





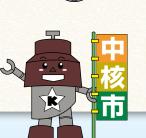
子どもチャレンジ広場



子どもイモ堀り大会



大人みこし





メインステージ



花火大会

みんなでつくる 川回の元気

vol.23

今回は拉致問題についてお話したいと思います。 日本人拉致被害者の再調査に対する日本・北朝鮮 両政府の合意から2年以上経過しました。この間にも 度重なるミサイル発射など、被害者家族の皆様は、 期待させては失意の底に突き落とす北朝鮮の不誠実 な対応の繰り返しに激しい憤りを感じていることと思 います。愛する家族とともに過ごすはずであった日常 を奪われ、長い歳月が過ぎ去った現在においても、 いまだに解決の糸口さえ見えていない理不尽極まり ない状況に、ご家族の苦しみは察するに余りあるも のがあります。

北朝鮮による拉致問題は、我が国の主権と国民の 生命と安全に関わる重大な問題のため、解決は外交 に委ねるほかありませんが、私は政府認定拉致被害 者の田口八重子さん、特定失踪者の新木章さん、 井上克美さん、佐々木悦子さん、藤田進さんと関係 のある自治体の長として、市民と一体となり政府に 早期解決を訴えることが何よりも大切なことと考えて います。政府には、あらゆる外交手段を講じ、一刻 も早い拉致被害者の救出を強く願うものであります。

私は埼玉県議会議員の時から県の拉致議連の会 長、全国の地方議員の拉致議連の副会長として、こ の問題に関わってきました。市長に就任してからも、 政府への要望をはじめ、署名活動の実施、「拉致問題 を考える川口の集い」や写真展の開催など、さまざま な啓発活動に取り組んできました。拉致被害者家族 の横田早紀江さんは、「愛の反対は憎しみではなく、 無関心なこと。無関心が一番悲しい」と訴えていまし た。まさにそのとおりだと思います。この問題の解決 には、地道な啓発活動及び署名活動のもと、拉致問 題の風化を防ぐことが必要不可欠だと考えています。

今後も、こうした活動を継続していくとともに、拉 致問題の一刻も早い解決を求める世論の喚起に取り 組んで参りますので、みなさんもこの問題に、同じ 国民として、しっかりと「関心」をもっていただき、解 決に向けた活動にご協力をお願いいたします。

署名・啓発活動「たたら祭り」での



川口市長

ラオ

信

夫







8/11_(紀)

川口わんぱくトライアスロン2016

青木町平和公園を主会場に開催。小学4~6年生235人が、水泳 50m・自転車3km・マラソン1kmのミニトライアスロンレースに挑 みました。



8/18(未)~23(火)

世界の美しい蝶「日本の蝶・世界の蝶」展

リリアで開催。世界の蝶の中から、現在、取引や採集などが禁止さ れている貴重な蝶を含め、約5,000頭を展示。連日、多くのかたが 来場し、色とりどりの美しい蝶に興味深く見入っていました。